

開木の里山を守る会

魚津市大海寺新村地内の通称「開木の山」は、高台に位置し、下新川平野を望む眺望が良い里山です。この里山の竹林や雑木林が荒廃し、クマの出没が多いことから、安全で美しい里山の再生に寄与するために、平成23年にこの会を結成しました。

この会の活動は、里山の竹林や広葉樹林の除伐などの手入れを行うことや、その伐採した廃材をチップ化し、歩道に敷くなどの再利用による整備を行っています。また、里山林の中にあるヤギの牧場の整備や管理も行っています。これらの活動を通じて、人と人、人と森とのつながりを深める交流も行っています。



チップパー機による竹の粉碎作業



山の中で行える製材方法の研修会開催



竹林整備（竹のリレー搬出）



作業地に隣接するヤギの牧場



広葉樹林の抜き切り作業



活動後の集合写真



昼食時に交流会を開催

（活動場所：魚津市大海寺新村地内 通称「開木の山」）